

環境報告書

まち・住まいと環境 2022

編集方針

本報告書は、ESG（環境・社会・企業統治）の視点から、2021年度における、UR都市機構の環境配慮活動の内容に関して、ステークホルダーの皆様へ報告するものです。また、以下のような趣旨により、本報告書は、「本編」と「ダイジェスト」の2分冊構成になっています。

■ 本編（本冊子）

図表や写真、具体的な数値を示し活動を正確かつ詳細に伝えるもの

■ ダイジェスト

本編のコンパクト版で、多くの皆様に手に取ってもらうもの

なお、本報告書は、環境配慮促進法※第9条に基づき、作成・公表するもので、UR都市機構の活動のうち、主に環境についての記載となっています。UR都市機構の活動全体については、「事業報告書」をご参照ください。

※環境情報の提供の促進による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律

報告対象組織 UR都市機構

報告対象期間 2021年4月1日～2022年3月31日
(一部、期間外の活動や、将来の目標等が含まれます。)

参考にしたガイドライン

環境報告ガイドライン※2018年版（環境省）

※環境省が公表しているガイドラインで、企業等が公表する環境報告に関する報告指針を示したもの

表紙について

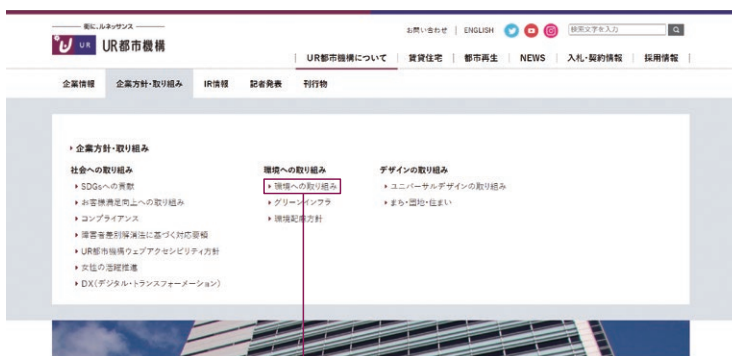
UR都市機構は、約70年の長きにわたり、まちや住まいのさまざまな社会課題の解決に貢献してきました。表紙には、地域社会や人々の生活に寄り添ったURの幅広い取組を描いています。

UR都市機構ホームページで公開

<https://www.ur-net.go.jp/>



- 業務案内
- 企業方針・取り組み
- IR情報 等



環境報告書

環境配慮の活動内容



冊子

環境報告書 (ダイジェスト)

環境配慮の活動内容



事業報告書

法人全体の活動内容



CONTENTS

編集方針、目次	1	環境活動	20	企業統治	72
トップコミットメント	2	地球温暖化対策（気候変動への対応）	21	コーポレートガバナンス	73
価値創造ストーリー	3	資源循環（廃棄物の削減）	27	有識者意見	75
SDGsへの貢献	5	自然環境（自然破壊への対応）	38	参考資料	76
環境マネジメント	6	環境データ実績	45	UR都市機構の概要	77
気候変動に対する緩和策・適応策	13	社会貢献活動	46	環境配慮のあゆみ	79
特集 気候変動により激甚化する災害への対応	14	安全・安心、快適	47	環境報告ガイドライン2018年版対照表	83
本報告書で紹介している2021年度の活動	19	環境コミュニケーション	55	その他の主な公表資料	84